



「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第137号 令和4年2月12日

ネット・モラル

「様々な場面で言葉や道具を使いこなす」、「信頼できる知識や情報を収集し、有効に活用する」ことは、これからの時代に欠かせない必須の力となります。将来のグローバルな社会で、子どもたちはこれらの力がないと、競争に負けてしまうでしょう。当然、この力には、道徳性や倫理性が必要で、心がダメだったら何にもなりませんということです。まさしく、ネット・モラルが必要なのです。

2月10日、教育ネットの植田先生が、オンラインで保護者も含めて、ネット・モラル教室を開いてくださいました。

インターネット、SNSは便利だけれど、誤解しやすい、感情が怒りやすい、喜びやすい、感情的になりやすい、ということが分かりました。先述した2つの力が必要となります。こうした必要なことを、分かりやすく、子どもに説明していただきました。子どもたちからは、互いにルールを決める、チャットを使わずにゲームする、負けても悪口を言わない、などの意見が出ました。正しく使ってほしいと思います。

最後に糶谷小SNSルールを確認していただきました。糶谷小SNSルールを改めて確認します。

- ① 1日1時間以上使用しない。
- ② 夜8時半以降は利用しない。
- ③ 宿題などの家庭学習中は、SNSを利用しない。
- ④ 写真や個人情報は、SNS上に載せない。
- ⑤ 大切なことは、SNSを利用せずに直接会って伝える。

